

北九州臨床リハビリテーション勉強会

介護老人保健施設 リカバリセンターひびき 太田直吉

活動について

① 目的

自由に意見交換し、会員のリハビリテーションに携わる知識、技術、人間性を高めていくことを目的として実施している。

② 勉強・研修内容

テーマに添った基礎知識、リハビリテーション方法、技術などを勉強している。また、年2～3回会員から学びたいテーマを募集し全国から各専門分野の特別講師を招いて研修会、懇親会を開き親睦を深めている。今年のテーマは「変形性膝関節症の基礎と運動療法1・2」、「川島隆太教授を斬る～学習療法の検証」、「脳卒中の治療テクニック1・2・3」、特別講演「演習で学ぶ嚥下障害へのアプローチ」などを計画している。

③ 立ち上げのきっかけと運営のコツ

理学療法士数が少ない時期に新人理学療法士が勉強の仕方、リハビリテーション知識、技術を学ぶため、筆者を中心として5名で発足した。2000年より作業療法士も参加し、福岡県作業療法協会より生涯学習認定組織としても承認いただいている。

運営に関してはリハビリテーション分野が幅広く、

表 北九州臨床リハビリテーション勉強会の概要

設立年	1989年3月
会長名	辻 和明(北九州リハビリテーション学院)
会員数	PT 122名, OT 24名
活動頻度	勉強会: 月1回, 特別講演: 年間2～3回
所在地	福岡県北九州市

会員も養成校・病院・施設など色々な職場から集まっているのでテーマの選択に大変苦渋しているが、会員からテーマを募り、幹事会で決定、リーダー会員を選出して内容を構成し、会員に振る形式で行っている。また、経験の浅い方が多く、難しいことを勉強するよりも臨床に役立つ知識・技術を学べるように努力している。

④ 受講者の声

「聞くだけの講義ではなく、司会者から意見を求められ、中堅会員はアドバイスとまとめを行うなど全員参加型の勉強会であるため、緊張感をもって勉強会に参加できる」などの感想が寄せられている。

⑤ 今後の展望

当勉強会を中心に整形、呼吸、脳循環器などの分科会勉強会を開催していきたい。

問い合わせ先、参加方法

下記ホームページからメールにてご連絡ください。

<http://www.7a.biglobe.ne.jp/~kitareha/index.html>

全国の読者へのメッセージ

スクール形式ではなく、オープン参加型で明日から使える知識・技術を仲間と考える勉強会です。特別講演で講義いただける先生方を募集しています。

■勉強会募集のお知らせ…本ページにてご紹介いただける有志の勉強会を大募集しております。簡単な概要と活動内容をお書きの上、編集室までお寄せください(採否は編集室にご一任願います)。

E-mail: r-ptj@igaku-shoin.co.jp FAX 03-3815-7802



写真 勉強会の様子

脳卒中治療の基本を動画や実技を交えて研修